

中学部の新学期について

中学校の3年間は自立に向け心身ともに大きく成長する時期です。ご家庭と協力してお子様によりよい成長を支援していきたいと思っております。よろしくごお願い致します。

1. 服装について

- ・本校に指定の「制服」はありません。登下校時は「登校服」として、制服に準じた服装をお願いします。学生服・セーラー服・ブレザーいずれでも構いません。地域からは中学生としての生活年齢で見られます。中学生らしい服装（スカートの丈、ズボンの太さなど）に留意ください。また、ブレザーの場合は男女問わずネクタイ（リボン）の着用をお願いします。（居住地校交流のため、居住地の中学校の制服を選ばれるご家庭が多いようです。）
- ・登校後、ジャージ等に着替えます。指定はありませんが運動や作業に適した服装をお願いします。指定のジャージはありませんので各自で用意してください。（着替えは運動時の安全を考え、体育のときはフードのないものをご用意下さい。ヘアピンも同様に飾りのない物をお願いします。）
- ・着替えの自立に課題がある場合は、下着や上着は前後ろの分かりやすいものを用意したり、靴下などもワンポイント（模様が目印になる）があるものを着用したりすることをお勧めします。
- ・（名札については、昨今の事情を鑑みて、使わないことになっています。）

2. 持ち物について ⇒ 持ち物、下着、着替えなどには必ず記名をお願いします。

《毎日持ってくるもの》

- ・筆入れ（鉛筆・消しゴム）
- ・連絡ノート（学校が準備します）
- ・お便りなどを入れるクリアケース（学校が準備します）
- ・宿題ファイル（学校が準備します）
- ・箸、おしぼり（必要に応じ）
- ・箸箱、おしぼりを入れる袋
- ・ハンカチ
- ・ポケットティッシュ
- ・給食配膳時のマスク
- ・Tシャツ2枚程度（朝 制服登校⇒ジャージ 運動後⇒汗をかくので着替え）※下着シャツを着用のお子さんはその分もご用意ください。
- ・給食用エプロン
- ・三角巾（バンダナ可）
- ・ジャージ上下（体育のときはフード付き以外）
- ・汗拭きタオル（必要に応じて）
- ・ジャージを持ち運ぶ袋または風呂敷（大きめのもの）
- （夏場は汗をかきやすいので、替えのTシャツを多めにお願いします）
- ・取り替えた「下着シャツ」や「Tシャツ」を持ちかえる袋
- ・女子は、運動用靴下1足（朝の着替えの際に履き替えます。学校ではいたものはその日に持ちかえります。）

◇かばんに、本校が発行する身分証明書をパスケースなどに入れて携帯させてください。

《学校においておき長期休業前に持ち帰るもの》

- ・ コップ ・ スティックのり ・ はさみ ・ クーピー（色鉛筆）
- ・ 上靴 ・ 予備の着替え（緊急用）

※新学期が始まりましたら、この他に担任からの指示で持ち物があるかもしれません。

《その他 持ち物に関する注意》

- ・ 携帯電話、ゲーム、マンガ、金銭、化粧品、アクセサリーなど学習に必要なものは学校に持ってくることはできません。
- ・ 体育ではスキー学習があります。スキー学習では歩くスキーをします。スキーブーツ、スキー、ストックは学校のものを使います。帽子、手袋、スキーウェアが必要となります。また1月から3月の昼休みは外遊びもできるので、スキーの時の服装以外に長靴が必要となります。

3. 登校時間について

- ・ 8時15分～25分が登校時間になります。8時25分からは、1時間目の授業がスタートしますので登校時間を守ってください。

※児童生徒玄関は8時15分まで施錠されています。

4. 欠席・遅刻・早退について

- ・ 必ず事前に連絡されるようにお願いします。（電話・連絡ノートなど）

※電話連絡の場合7時半～8時までをお願いします。8時～8時10分頃は職員の打ち合わせですので、この時間は避けてください。

5. スクールバスについて

- ・ 1人での登下校の難しい生徒はバス停までの送迎を行ってください。（安全確保のため）

※保護者がいないとバスから降ろさないことになっています。

- ・ 欠席などでバスを利用しない場合は朝のうちにご家庭の方からバス会社に連絡してください。連絡がない場合、バスの運行に支障が出る場合があります。
- ・ 新入生は入学式の日にはバスの利用はできません。翌日からの利用になります。
- ・ 下校時刻（本校をバスが出発する時刻）

月・火・木 15時25分

水・金 13時25分

給食のない午前授業 11時50分

※但し、行事などの関係で下校時刻が変わることがありますので、毎週発行される時間割で下校時刻を確認してください。

6. 学校生活について

- ①特別支援学級においても教科学習、生活単元学習、自立活動等を通じ、知識理解を深め、生活に必要な知恵や技能を身につけることは非常に大切です。そのため本校では課題別グループによる教科学習を行っています。生活単元学習・学級活動は学級単位で担任が授業を行います。その他の教科については、中学生全員を課題別グループに分けて授業を行います。来年度のグループ編成については、新年度始めの学級通信などでお知らせします。

【今年度のグループ数】※グループは適宜見直しています。

体づくり・音楽 ⇒ 2グループ

国語⇒5グループ 数学⇒5グループ

美術・作業・社会／理科／外国語⇒3グループ

- ②着替えや食事、排泄、身の回りの整理整頓など自分のことを自分で行うことは大切な活動です。これらの力は社会に出たときに、当たり前で要求されることですからしっかりと身につけておいてほしいことです。朝、帰りの着替えはもちろん、自分の状態（汗の始末、体調、疲労度…）を把握し適切に処理できること、持ち物の管理（自分のものが分かる）など、具体的な場面で身辺処理力の向上を目指し学習します。
- ③友だちや教師との適切な人間関係の持ち方、コミュニケーションの取り方などより生活年齢に即した力を身につけることも大切にしたい力です。場面に応じた適切な言葉遣い（かしこまった関わりだけに終始する必要はないですが…）、適切な距離感など学校生活全体を通して学習していきます。
- ④「我慢する力」は卒業後最も要求される力かもしれません。高校生活、寄宿舎生活、職場など、集団参加の場面では、自分の欲求もある程度は我慢できるという力が前提になります。この力を育てるためには、教育活動全体を通じて、活動に見通しを持つこと、学習に対する集中力を保つこと、体力作りを行うこと、ソーシャルスキルを高めることなど多様な経験の中で育んでいきます。

7. その他生活全般にかかわって

- ・「千歳市児童生徒校外生活指導基準」「中学校のきまり」（4月配布）を確認し守って下さい。
- ・生活年齢を意識した取り組みに心がけましょう。
 - ※ゲームの決まり
 - ※ネットの決まり
 - ※携帯電話の決まり（以上3点は千歳市家庭生活宣言のちとせ統一ルールも参考に）
 - ※中学生らしい服装や頭髪（頭髪への加工等は禁止）
 - ※適切な親子関係
 - ※生活年齢にふさわしい持ち物（キャラクターものに走りすぎないことも大切）

8. 交流学習

- ・居住地校交流（希望者）
- ・北栄小学校との交流
- ・市内中学校との交流学習（予定）
- ・千歳高等支援学校との交流作業学習

9. 中学校の行事

- ・中学校のつどい・・・中学生全員が集う発表交流会【年2回】
- ・社会見学・・・令和5年度は小樽水族館。次年度はウポポイの予定。
- ・地域防災交流学習・・・キウス周堤墓群見学、段ボールベッドや防災食体験、レクリエーションなど2日日程で実施。（1、2年生+小5）
- ・修学旅行・・・旭川方面で2泊3日（3年生）
- ・現場実習・・・一般企業や作業所、福祉施設等での一週間の仕事体験（3年生）
- ・職業体験学習・・・奉仕活動や受注作業など4日間の校内実習（1、2年生）
- ・調理学習・・・学級単位で給食に一品程度のメニューを決め、役割分担をして行います。
- ・校外学習・・・新札幌方面、札幌駅方面
- ・ボウリング大会・・・ボウリングと外食学習

10. 北進中学校1日の流れ

○玄関 靴の履き替え

○朝教室へ入る 上着をハンガーにかける。カバンからものを出す。＊連絡帳 着替え 筆記用具 宿題

○着替えにいく 男子：新体育館 女子：図書室 ＊着替えの先生が来るまでは、ドアの前で待ちます。

○教室にもどる



個人のハンガー



朝の提出物

<8：30になったら>

月・木 それぞれの活動の場所へ行く

火・水・金 廊下に整列して新体育館、旧体育館や小公園へ ラジオ体操とランニング

終わったら汗をかいたシャツを着替える。*朝と同じ着替え場所 男子：新体育館 女子：図書室

○教室に戻る 朝の会

○2・3・4時間目の授業 それぞれのグループの教室へ行く 筆記用具、ファイルなど持つ

○給食準備（11：50ころ）

手洗いをする エプロン、三角巾、マスクをつける

テーブルをふく おぼんをならべる

小学生が取り終わり、合図があったら、みんなで取りに行く。

○給食 みんなで「いただきます」

時間内に食べられるようにがんばる

食べ終わった人から廊下の場所に片付ける。

宿題を取りに行く。 時間がある人は宿題直しや読書。

席についていること。

○給食終わり（12：35） みんなで「ごちそうさま」

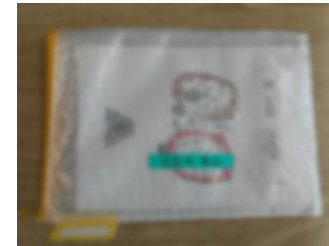
当番の週は、階段横の食器を1階の配膳室に運ぶ。そのまま昼休みの場所へ

○昼休み ★新体育館・グラウンド か ★図書室 か ★教室

○時間になったら昼休み終わり（12：50） 5，6時間目の授業へいく

○掃除 月・火・木 教室 水 特別教室 終わったら反省、挨拶

- 着替えに行く 制服に着替える (ジャージやTシャツなどの着替えも毎日持ち帰ります)
- 教室に戻る 帰る準備 (プリントをファイルに入れる。宿題をカバンにいれるなど)
- 帰りの会 一日の振り返りを発表等
- 下校 廊下に整列して、玄関へ スクールバスの日、ガイヘルの日を確認 さようなら!



お便りなどを入れるファイル



宿題ファイル

～ 大切にしてほしいこと ～



①いつも子どもの ○を見て話す。

子どもの表情から見えることは、たくさんあります。また、子どもは、大人の話し方や表情を見て学びます。笑顔で。

②子どもの ○○○を受け止める。

子どもなりの理由があるはず。まずは、聞いてあげてください。心も落ちついてきます。

③いっしょに ○○する。

「○○る→学ぶ」

子どもは、家族と体験したことは、忘れないものです。楽しさや喜び、時には一人ではできない課題もいっしょにやることで、自信につながります。子どもと一緒にできるのも小・中学生のうち。

④「○○る」より「○○る」

認められることで、自己肯定感が得られます。失敗体験の積み重ねは、自己否定につながります。褒めてのばしましょう。

⑤子育ては、○○○で！

多くの大人の目で見守ってあげることが大切です。子育てに困ったら、一人で抱え込まずいつでも相談を。

ご相談・お問い合わせ・連絡先

千歳市立 北進小中学校 教頭 鈴木 教務部 益山・池田 TEL 23-3439 FAX 23-9780